

広報 池袋

平成2年 12/25

(1990年) No.800

発行: 東京都豊島区 編集:企画部広報課 〒170 豊島区東池袋1-18-1 ☎981-1111 <毎月5・15・25日発行>

電話局番が4ケタになります

資源保護のため、再生紙を使用しています。

日白庭園



500平方メートルの池と樹木を配した本格的な日本庭園。昨年の12月から工事を始め、11月15日一般利用が開始された。広間茶室を赤鼻庵と命名し、茶道・華道等の会合に利用できる。

緑のモデル校「池袋第三小学校」



学校と地域を結ぶ街づくり。校門と街の境界線を緩和する事で、児童の安全を確保。また、校門前には芝生広場やアーチ橋があり、池と流れの広場、テラス、スクリーンなど住民の方の憩いの場となるスポットを設けている。

平和の像建立

8月15日、池袋西口公園内に建立。彫刻家竹内不忘氏によるブロンズ像で、区民の平和への熱い決意をしめしたシンボルとなった。

住むところあつまち

路上美術館 あいふれあい'90

今年で3回目で10月12日から11月11日まで特別展示された。池袋東口グリーン大通りの歩道上と沿道の金融機関のショーウィンドー・ロビーなどに絵画・彫刻作品を展示した。



豊島区街づくり大学開校

街を見る目を養うことを焦点として、9月29日開校。路上観察を中心としたゼミと著名な講師による講義により、「街」を再発見する。来年3月2日の卒業式まで続く。



としま区民芸術祭

東京芸術劇場のオープンを機として、「としま区民芸術祭」を開催。開かれた芸術祭として、区民総賞と区民参加の2つのテーマでいろいろな催しを行った。



収入役と監査委員 が決まりました	
12月17日の区議会定例会で決まりました。	▽収入役 中原昭(昭和8年10月24日生) 昭和27年12月豊島区財務課勤務、昭和48年2月企
厚生部副主幹、昭和53年12月企	務部企画課長、昭和57年4月総務部財務課長、昭和61年4月福祉部長、昭和62年7月総務部長



中原昭
（昭和8年10月24日生）
豊島区財務課勤務、昭和48年2月企

▽監査委員 河内栄一（第3議員
監査委員）



河内栄一
（第3議員
監査委員）

第15回豊島区憲法のつどい開催、豊島区立学校の適正規模化について、区議会議長田中原隆氏、副議長伊田誠氏を選任

東京田原演劇祭90開催（12月2日まで）、東京芸術劇場オープン（30日まで）

第2回池袋演劇祭開催（30日まで）、豊島区新町舍等建設費議会答申

外団人3名を含む平成2年度区政二センター40件決議（11月11日まで）、豊島区を実現する楽しい開催（20日まで）

新成人5222人誕生（うち外田313人）（1月15日）、「としま薪能」上演（東池袋中央公園）（4月8日）、「平和の像」建立（4月15日）、「平和の像型防災訓練」実施（4月28日）、「外務大臣賞受賞」（8月15日）、「としま薪能」上演（東池袋中央公園）（9月15日）、「予知対応型防災訓練」実施（9月21日）、「第22次地方制度調査会」（10月29日）、「都区制度」について答申（11月1日）、「田勢調査実施」（11月3日）、「豊島区功労者74名表彰」（11月15日）、「豊島キヤンバスミユージックフェスティバル」開催（7日まで）、「路上美術館あいふれあい'90」開催（11月11日まで）、「第18回豊島区消費生活展」開催（20日まで）、「新しい豊島区を実現する楽しい開催（20日まで）」

平成2年 一年の歩み

としま区民芸術祭

●1月12日（第2土曜日）、26日（第4土曜日） 区役所の窓口は休みです。

第20回 豊島青年「エヌティバル」

新しい戸籍は正しい字で

戸籍へ入籍する場合

は、従来のまま記載します。

に訂正することもできます。

2 申出によって正しい字には直り

ます。

3 申出によって正しい字に訂正

することができます。

4 申出によって正しい字

をやさしい字体に直すこ

とができます。

5 戸籍に記載されている氏名

が難しい旧字体であるためご

不便を感じている方は、申出

によって新字体(通用字体)

に直すことができます。

例

(例) 「邊」→「辺」

◇詳細: 戸籍課整備係内線2

1月5日(火)午後1時30分から

3階会議室

区立心身障害者福祉センター

1月5日(火)午後1時30分から

3階会議室

区民セントラル

1月

調査にご協力ください!

本年も、12月31日を期日とし
て全国一斉に、工業統計調査が
実施されます。この調査は、統
計法に基づき「製造業」に属す
る事業所をもれなく対象とし、
1年の製造活動の現況を調査す
るもので、この調査では、事
業所数、従業者数、製品出荷
額、原材料使用額などを調査す
ることにより我が国の工業の実

状況でなおかつ30人以上の従業
者がいる事業所に対しても、石
油等消費構造統計調査も同時に
実施します。この調査では、燃
料および電力の使用状況などを
対象でなおかつ30人以上の従業
者がいる事業所に対しても、石
油等消費構造統計調査も同時に
実施します。この調査では、燃
料および電力の使用状況などを

調査することにより、エネルギー
の需給計画作成や石油政策、
省エネルギーの推進、石油に代
わるエネルギーの導入促進、総
合エネルギー政策立案等の基礎
資料として利用される重要なも
のとなります。また、新聞業、
出版業の事業所も企画・編集、
発行などを製造工程の一部とみ
なしていることから、「製造業」
に分類されることとなり、この
工業統計調査の対象となります。

7日ごろから各事業所を訪問し、
調査票を配布、回収する方法で
行います。その際には、調査票
に記入のうえ提出してください
るようご協力をお願いします。
◇詳細・統計調査係内線 242

月以内の元利均等割賦返済(貸
付額30万円以下の場合は36ヶ月
以内) ◇申込み資格: 区内に在
住または在勤の満18歳以上の方
で①同一中小企業に1年以上勤
務し、今後も勤務する方②住民
税を滞納していない方③連帯保
証人を得られる方④融資に必要
な書類: 借入申込書・信用証書、
印鑑証明書、住民税納税証明書

●事業主のみなさんへ内職を

提供してください。家庭内でで

きる簡単な内職がありましたら、

ぜひ、ご連絡ください。

●内職をご希望の皆さんへ

内職相談・内職あつせんの取

扱い日は、毎週月・水・金曜日
の午前10時～午後4時です。

●各種無料相談

左表の各種相談を行っています

●拡声機による宣伝は、一步そ

の使い方を誤ると、音の競演

となり、騒がしい街となつてしま

ります。しかし、実態はどうで

しょう。繁華街を歩いてみると、

頭の上、左右から音の洪水で、

その内容を判断することもでき

ません。さらに、耳をふさいだ

●拡声機をお使いの皆さん! 拡

声機の使用にあたっては、次の

点に注意しましょう。

●ボリュームは必要最小限に

短く

●お互いに競うことなく、誤り

合いの精神で静かな街づくりを

心がけましょう。

◇詳細・公害対策課指導係 内線 242

●1回の使用時間はできるだけ

●スピーカーはできるだけ低い

●語り口調はソフトに

●ボリュームは必要最小限に

短く

●お互いに競うことなく、誤り

合いの精神で静かな街づくりを

心がけましょう。

●拡声機による宣伝は、一步そ

の使い方を誤ると、音の競演

となり、騒がしい街となつてしま

ります。しかし、実態はどうで

しょう。繁華街を歩いてみると、

頭の上、左右から音の洪水で、

その内容を判断することもでき

ません。さらに、耳をふさいだ

●拡声機をお使いの皆さん! 拡

声機の使用にあたっては、次の

点に注意しましょう。

●ボリュームは必要最小限に

短く

●お互いに競うことなく、誤り

合いの精神で静かな街づくりを

心がけましょう。

●拡声機による宣伝は、一步そ

の使い方を誤ると、音の競演

となり、騒がしい街となつてしま

ります。しかし、実態はどうで

しょう。繁華街を歩いてみると、

頭の上、左右から音の洪水で、

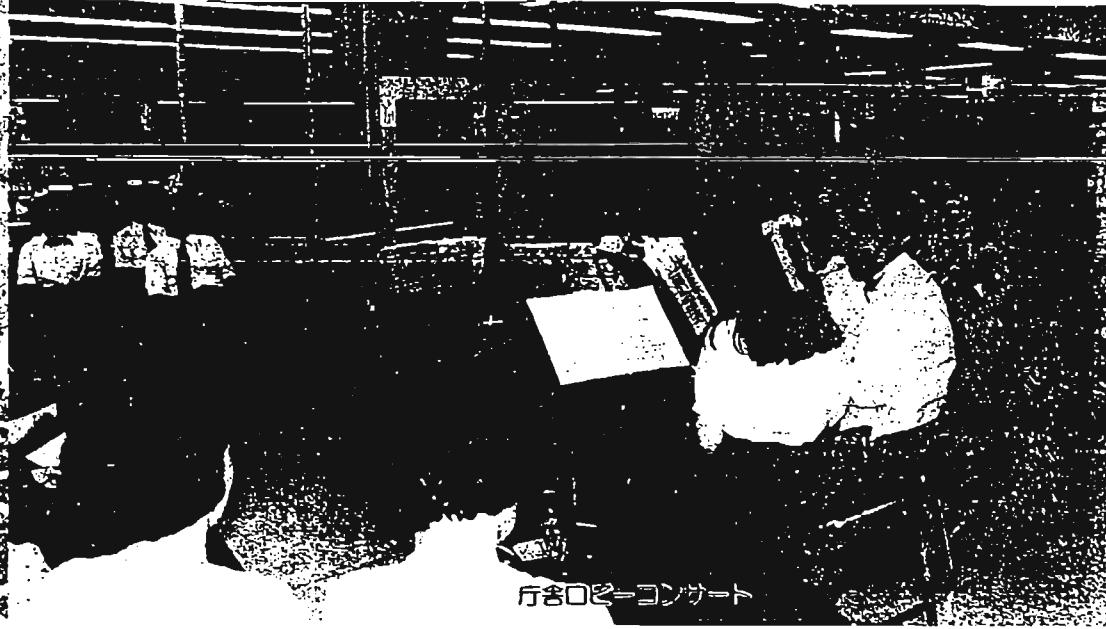
その内容を判断することもでき

ません。さらに、耳をふさいだ

のあるまちに

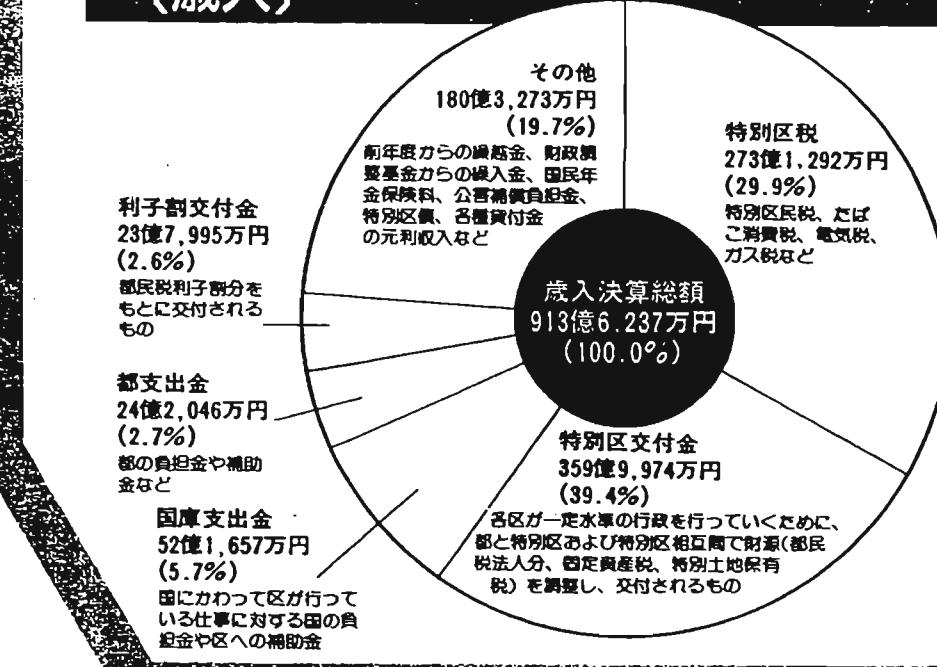
財政状況の公表は、「地方自治法」と「東京都豊島区財政状況の公表に関する条例」に基いて、毎年2回（6月と12月）行るもので、

今回は、「平成元年度決算の現況」と「平成2年度予算の現況」について、御説明をさせます。詳しくお知りになりたいことや、財政係内線2121または給与係内線2245へ

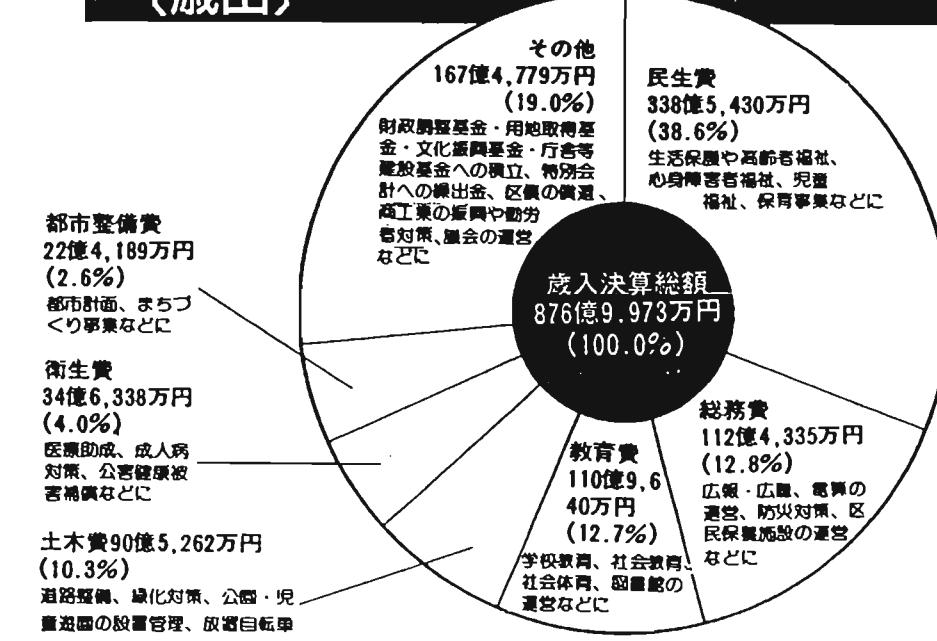


平成元年度決算のあらまし

(歲入)



(歲出)



区分	決算額	予算額	収入(執行率)
歳入（A）	913億6,237万円	920億8,904万円	99.2%
歳出（B）	876億9,973万円	920億8,904万円	95.2%
形式収支（C）=（A）-（B）	36億6,264万円		
翌年度へ繰り越すべき財源（D）		3,100万円	
実質収支（E）=（C）-（D）		32億3,164万円	

翌年度へ繰り越すべき財源は、明符継続に伴う翌年度繰越所要財源です。
明符継続は、翌年度へ繰り越すことが予想されたため、あらかじめ平成元年度補正予算に
繰越明符として計上したもので、元年度内に執行を終えなかつた金額を平成2年度へ
繰り越す。まことに

豊かな豊島区を実現し、夢と希望

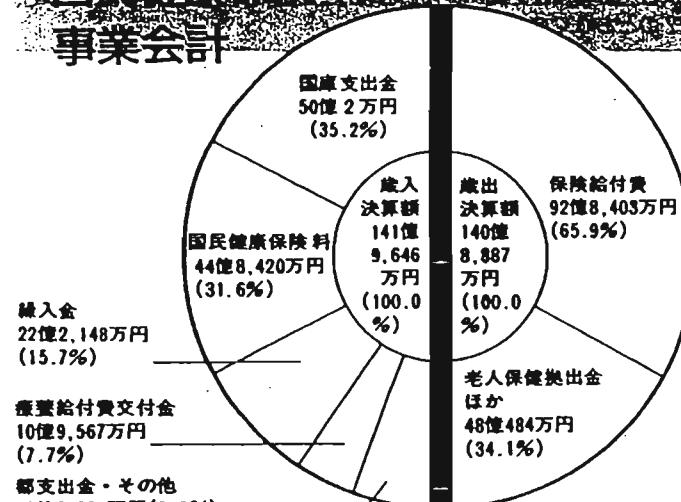
PART 1

豊島区の財政と職員給与の状況特集

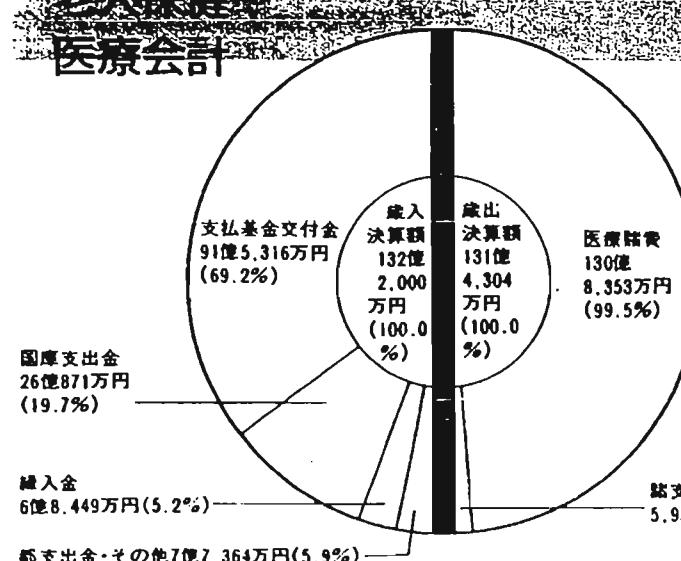
〈歳出決算の推移〉

年 次	52年度	53年度	対前年度伸び率	元年度	対前年度伸び率
一般会計 (△は構成比)	84億6,701万円 (100.0%)	772億9,767万円 (100.0%)	19.7%	876億9,973万円 (100.0%)	13.5%
人件費	職員等の報酬や職員の給料など 185億9,121万円 (28.8%)	198億1,296万円 (25.6%)	6.6%	209億2,102万円 (23.9%)	5.6%
物件費	物品の購入費など 99億9,594万円 (15.5%)	107億4,241万円 (13.9%)	7.5%	123億3,319万円 (14.1%)	14.8%
生活保護費	生活保護費や老人ホームなどの施設への経費など 94億3,261万円 (14.6%)	94億3,198万円 (12.2%)	0.0%	96億4,022万円 (11.0%)	2.2%
建設的経費	区の施設や公園などの建設費や土地の購入費など 79億4,586万円 (12.3%)	108億4,629万円 (14.0%)	36.5%	232億6,298万円 (26.5%)	114.5%
特別会計	特別会計の元利償還金 19億7,498万円 (3.1%)	21億2,798万円 (2.8%)	7.7%	23億1,458万円 (2.6%)	8.8%
施設の修繕費	施設の修繕費、各種の補助金、積立金など 166億2,641万円 (25.7%)	243億3,805万円 (31.5%)	48.4%	192億2,774万円 (21.9%)	△21.0%
老人保健医療会計	127億7,645万円	134億213万円	4.9%	140億8,887万円	5.1%
老人保健医療会計 計	118億5,742万円	125億7,481万円	6.1%	131億4,304万円	4.5%
計	892億88万円	1,032億7,461万円	15.8%	1,149億3,184万円	11.3%

国民健康保険 事業会計



老人保健 医療会計



特別
会
計

文化をはぐくむまち

平和の像の建立	938万円
婦人行動計画への対応	1,996万円
長崎獅子舞の学術調査	1,103万円
「区民でつくる第九演劇会」実施助成	627万円
「としま薪能」実施助成	1,289万円
文化振興基金の積立	1億1,594万円
路上美術館の実施	1,275万円
学校施設開放	8,613万円
学校環境整備	26億2,118万円
収蔵美術作品の展示	708万円
高麗清流園の整備	5,362万円
竹岡健康学園生活棟の改築	5億3,223万円
私立幼稚園入園時保護者補助	6,268万円
区民保養所借上施設の充実	6,364万円
映画「豊島の風土を訪ねて」の作成	548万円
国際化対策	7,298万円
雑司が谷旧宣教師館の運営	748万円



生活を尊重するまち

高齢社会対策審議会の設置	740万円
地域高齢者住宅計画の策定	1,128万円
特別養護老人ホーム「山吹の里」の開設	2億8,808万円
高齢者在宅サービスセンター「山吹の里」の開設	9,825万円
児童性高齢者アイホームの実施	2,112万円
特別養護老人ホーム建設助成	5,500万円
福祉のまちづくり事業	1億3,893万円
長崎地区複合施設の建設	2億3,828万円
福祉作業所・生活実習所の建設	5億4,101万円
児童館の建設	2億667万円
葬祭場の建設	2億2,836万円
看護料等資金貸付	1,032万円
精神保健デイケア施設の設置・運営	7,858万円
ねだきり老人入浴サービス	4,305万円
零歳児保育の充実	6,837万円
保育所環境整備	2億3,320万円
骨がん検診の充実	7,384万円
訪問看護指導	2,474万円



●職員給与費(一般会計予算)

平成2年度一般会計予算における職員給与費の状況は、表2-1のとあります。職員給与費は、一般職員に支給される給料、手当(退職手当を除く)の9月補正予算に計上された後の額です。

(表2-1) 一般会計予算の職員給与費の状況

職員数 A	給 与 費				1人当たりの 給与費(B/A)
	給料	期末・勤労手当	その他の手当	計 B	
2,926人	9,502,910千円 (56.0%)	4,560,850千円 (26.8%)	2,917,354千円 (17.2%)	16,981,114千円 (100%)	5,804千円

職員に支給される給与は、基本給としての給料と諸手当から成り立っています。その概要是、表2-2のとあります。

(表2-2) 給与の概要(平成2年4月1日現在)

給与	給 料	給料表に定める額(職務の内容によって給料表は異なります)				
	扶養手当	扶養親族のある職員に対し、生計費の一助として支給				
	区分	豊島区(23区共通) 国				
	扶 養	配偶者 17,700円 配偶者 16,000円				
	手 当	配偶者を欠くときの第1子 17,700円 配偶者を欠くときの扶養親族1人 10,500円				
	扶 養	配偶者以外の扶養親族のうち2人まで 4,500円 配偶者以外の扶養親族のうち2人まで 4,500円				
	手 当	その他の扶養親族 1,500円 その他の扶養親族 1,000円				
	調整手当	給料、扶養手当、管理職手当の合計額の10%支給				
	住居手当	職員の住居費の一部を補うために支給				
	区分	豊島区(23区共通) 国				
勤務した実績に応じて支給されるもの	住居手当	扶養親族のいる世帯主 8,000円 住居費が20,500円以下のときは(家賃-11,000円)を支給				
	手 当	扶養親族のいない世帯主 7,500円 住居費が20,500円を超えるときは(家賃-20,500円)+0,500円を支給				
	扶養親族のいる世帯主 8,000円	最高21,000円(家賃43,500円超のとき)				
	扶養親族のいない世帯主 7,500円	所有する住居に居住する世帯主 2,500円				
	手 当	新築・購入後5年まで 2,500円				
	手 当	その他 1,000円				
	通勤手当	通勤に要する経費を補助するために支給				
	区分	豊島区(23区共通) 国				
	通勤手当	交通機関(電車・バス等)利用者 交通機関(電車・バス等)利用者 30,000円を超えるときは 通費相当額				
	手 当	44,500円 30,000円+30,000円 限度 35,000円				
一定の時期に支給されるもの	通勤手当	交通用具(自転車等)利用者 片道5km未満 2,600円 片道5km以上10km未満 2,000円 片道5km以上10km以上 4,100円				
	手 当	片道5km未満 3,000円~7,000円 片道5km以上10km未満 2,000円 片道10km以上 6,200円~14,600円				
	手 当	運転手 2,000円~20,000円				
	その他	管理職手当(課長級以上の職員) 初任給調整手当(医師)など				
	特殊勤務手当	著しく危険、不快、不健康、困難その他特殊な業務についたとき支給される手当				
	その他	時間外勤務手当、宿直手当等				
	期末・勤労手当	ボーナスに相当する手当				
	区分	豊島区(23区共通) 国				
	平成元年度 平成2年度	平成元年度 平成2年度				
	期末 勤労 期末 勤労 期末 勤労 期末 勤労	期末 勤労 期末 勤労 期末 勤労 期末 勤労				
	6月期 2.0月分	— 2.0月分	— 1.5月分	0.6月分	1.5月分	0.6月分
	12月期 2.6月分	— 2.6月分	— 1.9月分	0.6月分	1.9月分	0.6月分
	3月期 —	0.5月分	— 0.5月分	0.5月分	— 0.5月分	—
	計	4.6月分 0.5月分	4.6月分 0.5月分	3.9月分 1.2月分	3.9月分 1.2月分	
	退職手当	退職したときに支給される一時金				

平均給与月額は、平均給料月額に勤手当(期末・勤労手当、退職手当等を除く)の平均額を加えた額です。

(表3) 職員の平均給料月額、平均給与月額および平均年齢の状況(平成2年4月1日現在)

区分	一般 行 政 職		技 能 労 力 職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
豊島区	256,406円	335,258円	37.0歳	273,917円	350,207円
国	253,950円	—	39.2歳	235,904円	—
東京都	295,070円	385,302円	41.3歳	328,012円	413,667円

平成2年4月1日現在の国・都と豊島区の学歴別初任給および採用2年間を経過した後の給料月額は、表4のとあります。

(表4) 職員の初任給の状況

区分	豊島区(23区共通)		東京都	
	初任給	採用後2年給料額	初任給	採用後2年給料額
一般 行政職	大学卒 円 146,700	162,800円	146,600円	161,000円
	高校卒 112,800円	120,700円	106,600円	113,500円

民間企業の初任給は、給与体系が異なるため単純に比較できませんが、特別区人事委員会の調査では大学卒168,634円、高校卒133,229円となっています。

●職員の経験年数別、学歴別平均給料月額

平成2年4月1日現在の経験年数別、学歴別の平均給料月額は、表5のとあります。経験年数とは、卒業後直に採用され、引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいいいます。

(表5) 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額の状況

区分	絏験年数10年			絏験年数15年			絏験年数20年				
	大学卒	232,264円	289,865円	339,633円	高校卒	186,381円	228,814円	282,064円	技 能 労 力 職	169,550円	215,284円

(注) 表中の職員の給料、給与月額、初任給および特別職の報酬月額から所得税、住民税、共済費等を控除されたものが実際の支給額となります。

●一般行政職の級別職員数

平成2年4月1日現在における、区の給与条例に基づく行政職給料表(一)の級区分による標準職務、職員構成をみると、表6のようになっています。

(表6) 一般行政職の級別職員数の状況

区分	10級	9級	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的な職務内容	部長	生活課長	課長	統括係長	係長	主任主事	係長	主任主事	係長	係長	
職員数	5人	12人	13人	53人	103人	480人	335人	888人	133人	87人	2,109人
構成比	0.2%	0.6%	0.6%	2.5%	4.9%	22.8%	15.9%	42.1%	6.3%	4.1%	100.0%
1年前の構成比	0.1%	0.6%	0.6%	2.7%	4.7%	23.7%	11.5%	46.7%	—	9.4%	100.0%
5年後の構成比	0.1%	0.8%	—	3.2%	4.7%	24.2%	—	57.3%	—	9.7%	100.0%

●昇給期間の短縮

職員は、通常12カ月間良好な成績で勤務したとき昇給しますが、勤務成績が特に良好な場合などには、この昇給期間が短縮されます。表7は、この特別昇給と初任給調整や退職時昇給を合計した昇給短縮の状況です。

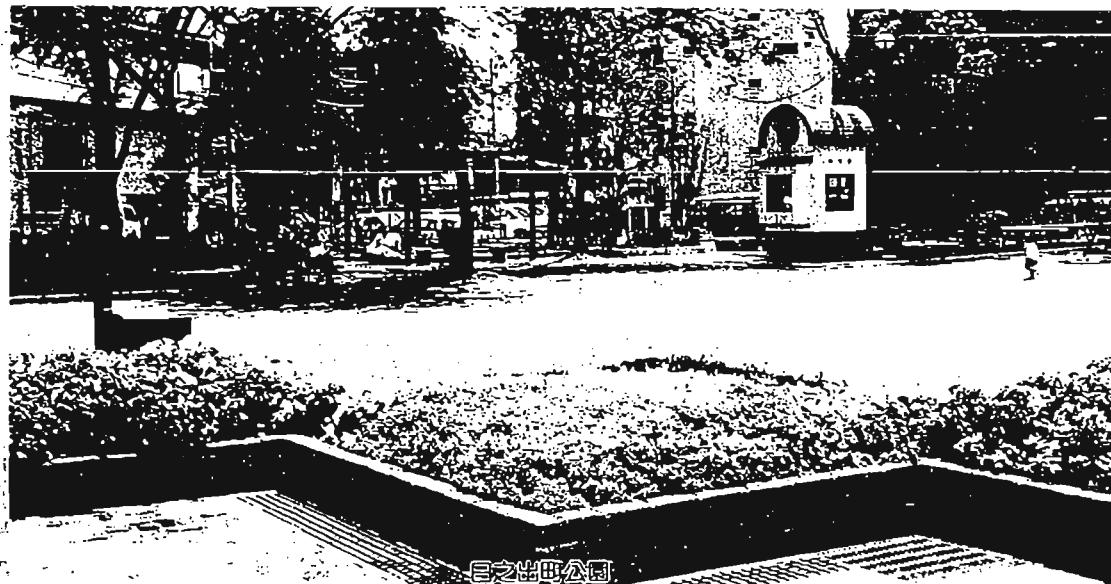
(表7) 昇給期間短縮の状況

区分	合計	一般行政職	技能労働職
元年	2,812人	2,061人	751人
年	1,046人	761人	265人
度	37.2%	37.9%	35.3%
63年	2,812人	2,031人	781人
度	720人	580人	140人
比	25.6%	28.6%	17.9%

●退職手当

職員が退職した場合に支給される退職手当は、退職時の給料月額に、勤続年数や退職事由に応じた一定の率を乗じて計算した額となります。その支給率の状況は、表8-1のとあります。

前年度に退職した職員は、自己都合退職・普通退職50人、定年・勤務退職52人で、その平均勤務年数はそれぞれ8年3ヶ月、32年5ヶ月となっており、平均支給額は表8-1のとあります。



日之出町公園

PART2

豊島区の財政と職員給与の状況特集

平成2年度予算の現況

平成2年度一般会計の予算と収支の現況

歳入	予算現額		構成比 収入率	歳出	予算現額		構成比 執行率
	収入額	支出し額			支出し額	支出し額	
特別区税	272億7,290万円	34.3%	42.9%	民生費	273億6,851万円	34.4%	43.3%
	116億9,395万円	42.9%		教育費	118億5,669万円	15.8%	
特別区交付金	245億1,997万円	30.8%	50.7%	土木費	125億9,356万円	37.0%	38.4%
	124億2,290万円	50.7%		総務費	46億5,826万円	40.9%	
国庫支出金	62億360万円	7.8%	43.3%	衛生費	114億6,192万円	14.4%	42.3%
	26億8,415万円	43.3%		都市整備費	44億676万円	21.2%	
都支出金	32億3,227万円	4.1%	18.1%	その他	111億4,137万円	13.0%	40.3%
	5億8,561万円	18.1%		計	45億5,758万円	6.577万円	
利子割交付金	24億2,262万円	3.1%	57.4%	計	37億7,222万円	109億9,512万円	11億2,664万円
	13億9,113万円	57.4%		計	15億9,537万円	128億5,015万円	
地方譲与税	22億6,294万円	2.8%	4.8%	計	29億1,573万円	5億5,981万円	621,032m ²
	1億917万円	4.8%		計	6億1,938万円	41億4,855万円	
その他	136億2,397万円	17.1%	72.0%	計	102億8,496万円	40.3%	357,204m ²
	98億1,339万円	72.0%		計	41億4,855万円	795億3,827万円	
計	795億3,827万円	100.0%		計	795億3,827万円	100.0%	
	387億30万円	48.7%		計	318億4,259万円	40.0%	

*予算現額は、平成2年度当初予算額に、平成元年度からの繰越額を加えた額です。

●特別区債の現在高

施設、道路、公園などの大規模な建設事業には、一時的に多額の財源を必要とします。その財源補充のため区が長期にわたって借り入れる資金を特別区債といいます。特別区債は、財源の年度間の調整と、区債により建設される施設の経費を将来の利用者にも公平に負担してもらうという考え方により発行されています。

平成2年9月末現在の借入残高は、173億6,520万円です。

●一時借入金

財政運営上、一時的に支払資金に不足を生じる場合、年内に返済することを条件に、銀行などから短期的に借り入れる資金を一時借入金といいます。

平成2年度の借入限度額は20億円ですが、9月末現在、借入れの実績はありません。

●区有財産の現在高(平成2年9月末現在)

財政調整基金	70億4,927万円
用地取得基金	109億9,512万円
庁舎等建設基金	128億5,015万円
文化振興基金	5億5,981万円
奨学基金	6,577万円
有価証券・債権など	11億2,664万円
土地	621,032m ²
建物	357,204m ²

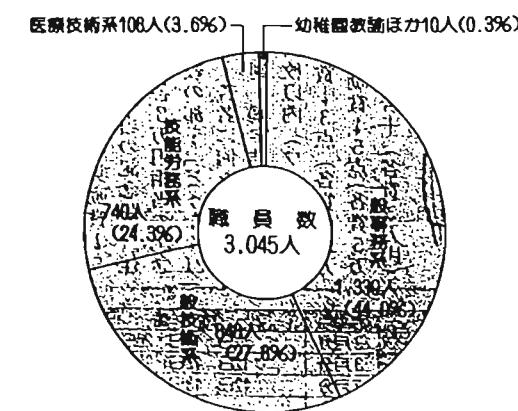
豊島区の職員給与等の状況

豊島区では、職員の給与制度およびその運用について、区議会の審議を通じて、その実態を明らかにしています。

さらに、職員の給与などの状況を区民の皆さんにお知らせし、区政に対し一層のご理解をいただきため、その公表を行っています。昭和56年以来毎年行っており、今年で第10回目の公表となります。

●職員の構成

豊島区には、本年4月1日現在、3,045人の職員が福祉はじめ衛生・教育など区民生活にかかわりの深いさまざまな仕事にたずさわっています。その職種別の構成は、円グラフのとおりです。



●給与決定のしくみ

地方公務員の給与については、法律で定める給与決定の原則、すなわち、職員の給与は生計費と因および他の地方公共団体の職員並びに民間事業の従事者の給与その他の事情を考慮して定めることになっています。

特別区職員の給与は、この給与決定の原則に従い、23区は専門的・中立的な第三者機関である特別区人事委員会が、毎年、特別区内の民間事業所の給与の実態等を調査して、給与について改善などの勧告を行っています。この人事委員会勧告に基づき、区民の代表により構成される区議会の審議を経て、条例で定められています。

●人件費の実績

人件費とは、一般職員に支給される給与と区長や議員など特別職に支給される給料、報酬等のほか、共済費(社会保険料の事業主負担分)などの合計額です。

これを平成元年度の決算でみると、表1のとおりです。

(表1) 人件費の状況

住民基本台帳人口	250,251人 (2.3.31)
歳出額 A	87,699,726千円
実質収支額 (黒字額)	3,631,640千円
歳出額中の人件費 日	20,921,019千円
人件費率 (B/A)	23.9%
63年度の人件費率	25.6%

